

SHOKEI GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL



Find Your Best Gifts!



2026 学校案内



尚綱学院中学校

Find Your Best Gifts!

CONTENTS

キリスト教主義の学校として

- 01 校長・生徒会長挨拶
- 02 尚綱中の教育方針
- 03 尚綱中の3つの特色
- 04 進学教育
- 06 国際教育
- 08 生き方教育
- 10 尚綱中の授業5教科の紹介
- 11 尚綱中の1日は？
- 12 挑戦する心が宿る～生徒×先生
- 13 挑戦する心が宿る～上級生×下級生
- 14 尚綱中1年の行事
- 15 尚綱中の部活動・卒業生
- 16 尚綱中うてこんなところ！
- 17 学納金・奨学金制度について

キリスト教主義の学校として

本校では、イエス・キリストが示された愛、自由、平和などの考え方や生き方を土台にして、豊かな人間性を育む教育に力をそそいでいます。単なるキリスト教の知識を身につけることが目的ではなく、イエス・キリストの教えを「どのように生きていくか」を考える柱として大切にしています。この教育を通して、一人ひとりが大切な存在であることを認めて、「隣人への愛」を胸に自らの命や生き方を大切にしていける姿勢を養います。そのため、本校では、礼拝、キリスト教の行事、聖書の授業を行っています。

毎朝の礼拝

毎朝、礼拝堂に全校生徒が集まり、礼拝を行っています。讃美歌を歌い、聖書を読み、先生のお話を聞いて、ともに祈ります。心静かな礼拝のひときは、穏やかに、落ち着いて一日を始め、授業への集中力も高めます。

「聖書」の授業

毎週1時間、聖書の授業があります。聖書を通して、キリスト教に基づく考え方や生き方を学びます。知識を身につけるだけでなく、自分のこと、命の大切さ、人との関係、社会との関わりなどについて考えることを促します。

キリスト教行事

キリスト教の行事を学校行事にしています。キリストの誕生を祝う「クリスマス礼拝」やお花を持って施設を訪問する「花の日」などを通して、ともに助けあい支えあっていくことの大切さに気づいていきます。

小規模だからこそ深く丁寧な 交わりができる環境で中学校生活を

尚綱学院中学校は、仙台市の中心部でありながら、広瀬川や青葉山の四季折々の変化を感じられる自然豊かな環境にあります。また、宮城県美術館、仙台国際センター、仙台市博物館、東北大学などが隣接する文教地区でもあります。校舎も美しく、特に礼拝堂はパイプオルガンの音色と共に心を落ち着かせてくれる場所です。

本校の教育目標は「キリスト教を土台とし、人間の在り方を探り、他者と共に生きる」です。神様によって与えられた出会いに感謝し、自分のことだけでなく常に利他の精神で友人を気遣い、助け合う気持ちを大事にしています。

毎日の生活は朝の礼拝が始まります。中学校は1クラスなので、3年間同じ仲間と共に生活する中で互いの違いや良さを知り、認め、協力していける学級づくりを目指しています。そのためにも1年生から宿泊を伴う研修やPBL、自律学習といった本校独自のプログラムを充実させ、3年生の海外研修につなげています。多少進度の違いはあってもこれらの様々なプログラムを通して、生徒それぞれが確実に成長していく姿に教職員もやりがいや充実感を覚えています。特に、「プレゼンテーション力」は各自の強みとして身に付き、高校生になっても様々な場面で発揮しています。そして、高校生と一緒に行事や部活動を行うことで多様な人と出会い、関わりあう中で広がりがあることも本校の魅力と自負しています。小規模だからこそ深く丁寧な交わりができる環境で中学校生活を楽しんでみませんか。



校長 村上 礼子

自主・自律学習で 成長を実感できる学校生活

尚綱学院中学校は、1学年約30名という少人数制の学校で、生徒同士の深い絆を築くことができる環境が整っています。少人数のメリットを生かして、先生方は個別に丁寧な指導をしてくださり、学習面でも自主学習の時間が十分に確保されます。放課後には自習スペースが提供され、質問にも親身に対応して下さるので、生徒は学力向上のサポートを受けながら学びを深めることができます。

また、尚綱中は学校全体での団結を大切にしており、部活動や行事を通じてクラス内だけでなく、先輩や後輩との関係も深めることができます。特徴的な行事としては、4月に行われる「縦割り交流会」があります。新入生は先輩たちに歓迎され、ゲームなどのアクティビティを楽しみ学年を超えた交流が促進されます。生徒間の絆が深まり、協力し合う精神が生まれます。

PBL(探究型学習)では、生徒が自身で興味を持つテーマを選び、数年かけて調査・分析し、プレゼンテーションを行います。こうした学習方法により、自ら考え、情報を取捨選択する力が養われます。

尚綱中は、生徒と保護者、先生方との信頼関係の中で成り立っており、困ったことがあれば、いつでも相談できる体制が整っています。生徒は自律した行動を身につけながら成長し、充実した学校生活を送ることができます。皆さんも私たちと一緒に「理想の学校」を創りませんか。



生徒会長 桂 碧生

尚綱学院中学校 教育方針

キリスト教を土台として人間のあり方を探り、
他者と共に生きる生徒を育てます。
社会や時代の要請にこたえ、
未来を切り拓くたくましい生徒を育てます。

尚綱学院中学校 3つの特色

目指す進路へ中高6年間で段階的にアプローチするために
「考え型教育」を全ての学びの基礎とし、グローバルな視野と
価値観、国立大学や有名私立をめざす高い学力、
そして人として輝いて生きるための人間性を育てていきます。

教頭 佐藤 信義

本校では自律学習（一斉個別指導）によって基本的な学習スタイルを確立します。生徒たちは目標を定め、「いつまで」「何を」終わらせればよいのか見通しを立てて演習に取り組みます。失敗を恐れずに繰り返しチャレンジすることが、「自信」へとつながります。

PBL（プロジェクト・ベース・ラーニング）の取り組みでは、身につけた知識を活用し、協働性を育みながら問題を解決していく力を育てます。課題を発見し、情報を集め、自分で考えて判断し、発信していく力（リテラシー）が今後ますます求められます。他者の言葉にも良く耳を傾け、グローバルな視点に立って行動できる人を育てます。



国際教育

世界に視野を広げ
グローバルな価値観と
国際センスを育てます

進学教育

徹底した学習支援と
確実な学習計画で
6年後の大学受験の基礎を
作り上げます

尚綱学院
中学校

生き方教育

歴史と伝統
「他者と共に生きる」へ
チャレンジ

尚綱学院高等学校

目指せ国立・難関大学！
特別進学コース

大学受験も部活も両立！
文理進学コース

自分の夢を実現させる！
総合進学コース

大学

国立大学
難関私立大学

国立大学
キリスト教私立大学
在仙私立大学

キリスト教私立大学
在仙私立大学
尚綱学院大学

2025年度大学入試
尚綱学院中学校出身者(27名)
大学合格実績

[国立大学]
東北大学
福島大学
山形大学
琉球大学

[私立大学]
国際基督教大学
東京理科大学
青山学院大学
明治大学
津田塾大学
獨協大学

芝浦工業大学
千葉工業大学
東京家政大学
近畿大学
国際医療福祉大学
新潟医療福祉大学
医療創生大学

東北学院大学
東北医科薬科大学
東北福祉大学
東北芸術工科大学
尚綱学院大学

ほか

授業



個別指導

徹底した学習支援と確実な学習計画で 6年後の大学受験の基礎を作ります

1年生より、6年後の受験を意識して学習に取り組む姿勢を育みながら、国公立大学、難関私立大学へ現役で進学するための高い学力と知識を計画的に修得できるカリキュラムを組んでいます。



聖ドミニコ学院小学校出身 3年
齋藤 凧さん

勉強への意識が高まった！
体験学習と自律学習で
自分の成長を実感しています

海外研修やイングリッシュキャンプ、サイエンスキャンプなどの宿泊行事を始め、教室の外に出て学ぶ体験学習が充実していることが尚綱学院に進学する決め手となりました。国数英で取り組まれている自律学習も魅力的で、得意な教科はどんどん先に進むことができます。小学生の頃に比べると勉強に対する意識はグッと高まり、テスト勉強も計画的にできるようになりました。今は勉強するのが楽しいと思うようになり、自分の成長を実感しています。

週6日制授業 —基礎・基本を身につける

尚綱学院中学校では週6日制・7限授業の週38時間を確保。豊富な授業時間を活用し、英語・国語・数学を中心に充実したカリキュラムとなっています。標準的な公立中学校(週30時間)はもちろん、他の中高一貫校と比べてもたっぷりとした授業時間を指導に充てています。



■時間割の例:週6日制・7限授業(1限=45分)

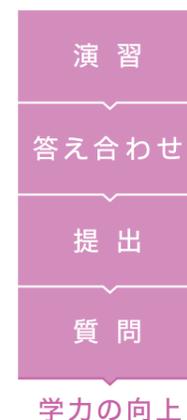
	月	火	水	木	金	土	
	朝読書						
	SHR						
	礼拝						
1	9:00-9:45	理科	音楽・美術	理科	社会	国語	英語(N)
2	9:55-10:40	英語	美術	理科	国語	理科	個別指導(国語)
3	10:50-11:35	英語	英語	技術・家庭	国語	聖書	個別指導(数学)
4	11:45-12:30	数学	社会	技術・家庭	国語(書写)	数学	個別指導(英語)
	昼休み						終礼・掃除
5	13:10-13:55	数学	体育	英語	総合	体育	
6	14:05-14:50	音楽	数学	国語	体育	総合	部活動
7	15:00-15:45	社会	数学		英語	HR	
	掃除・終礼						
	16:15-						部活動

■中学3年間の各教科授業時間数

学年	英語	国語	数学	理科	社会	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	聖書	HR	総合	合計
中1	7	6	6	4	3	1.5	1.5	3	2	1	1	2	38
中2	7	6	6	4	4	1	1	3	2	1	1	2	38
中3	7	6	6	4	4	1	1	3	2	1	1	2	38
合計	21	18	18	12	11	3.5	3.5	9	6	3	3	6	114

個別指導プログラム —学習習慣と学習の「型」を身につける

本校では、基礎学習の徹底のために、生徒のやる気を引き出し、自ら勉強に取り組む習慣が身につくよう「個別指導プログラム」を取り入れています。生徒が自らの理解度に合わせた問題を解き、個別に教員が指導・助言をするというスタイルで演習に取り組めます。生徒は先生と相談して目標を設定し、見通しを立てて学習を進める習慣が身につきます。家庭学習の習慣付けは低学年次の課題です。



英語検定・漢字検定 —一歩上のレベルを目指す

学力を測る一つのものさしとして、全員が英検・漢検を受験します。検定合格という明確な目標を設定することで、一段上のレベルを目指して能力を磨く習慣が身につきます。より上位の級に合格すれば、将来の進路実現に向けて大きなアドバンテージとなります。

Message

齊藤 直美先生



個別指導で、生徒は1ページ終わるごとにハンコを押してもらいます。その時に質問したり、時には先生と雑談をして、また席に戻り集中タイム。このサイクルが生徒たちのモチベーションを保ち、メリハリのある学習を習慣づけます。生徒は先生とのやり取りを通して、粘り強く取り組む姿勢が育まれています。

探究



英語



異文化体験

世界に視野を広げグローバルな価値観と国際センスを育てます

グローバル社会に生きる人間には、語学力はもちろん、さまざまな価値観の中でも中心となって自分の力を発揮することが求められます。多国籍、異文化、国際的思考法に触れることで将来確実に必要となる力を今から育てていきます。



聖ドミニコ学院小学校出身 3年
神沼 琢青さん

探究学習で
ワクワクドキドキ!
これからも興味関心を
深めていきたい

好きな授業は理科です。実験をする際はグループ内で役割分担を決めて、みんなで協力しながら一人一人が主体的に動いています。特に私は、探究学習(PBL)で「緑の可能性」と題して、ミドリムシをエネルギーに変えることはできないかを探究しています。先行研究から学ぶとともに、自宅ではミドリムシから油を抽出する実験も進めました。トライ&エラーを繰り返しながら探究するのはワクワクします。将来は、科学者か医者になることを目指しています。

PBL

(Project Based Learning)

プロジェクトベース学習

問題解決能力の育成

身につく力

- コミュニケーション力
- プレゼンテーション力
- 企画力
- 調査能力
- 発想力
- アイデア

テーマ設定

計画

調査

まとめ

発表

評価

PBL (Project Based Learning) とは?

個人またはチームでプロジェクトを設定し、専門家へのリサーチを求め学外に飛び出し、さまざまなプロフェッショナルな意見を伺いながら、子どもたちの知的好奇心はさらに進化していきます。探究学習では、ツールを活用し、他者との協働作業を行いながら、これからのグローバルな時代に求められる「総合的な力」を伸ばしていくことを目指します。

海外研修プログラム —中3は修学旅行で海外へ

中高6年間の中でアメリカ、ドイツ、オーストラリア、ニュージーランド、韓国、カンボジアなどへの海外研修プログラムに参加するチャンスがあります。現地の方々との具体的な交流を通して異文化理解が深められ、国際的視野が広がります。中学3年生は全員が修学旅行として海外研修に参加します。PBLの取り組みとして作成したパワーポイント資料や発表原稿は、すべて英語に直し、現地では英語でプレゼンテーションをします。

中3 修学旅行
—過去3年間の行き先—

2023年度:シンガポール
2024年度:ハワイ
2025年度:ハワイ



イングリッシュキャンプ —Let's enjoy English!

英語に慣れ、英語を使う楽しさを実感するための合宿プログラムです。ネイティブ講師と共に2泊3日という期間を過ごし、スピーキングやリスニングのトレーニングを重ねます。合宿の最後には、一人ひとりがみんなの前で英語のスピーチをします。

中期留学(約3ヶ月間) —本物の英語の中で生活

中学3年生の1月から3月にかけて、ニュージーランドへ「ターム留学」をするチャンスがあります。ホームステイをしながら現地の学校に通い、英語力と自主性を育むとともに国際理解を深めることを目的とします。帰国後は尚綱学院高校に進学します。

学びや留学経験を糧に、世界で活躍できる人に

私は小学校5年生から留学を考え、国際教育や英語学習に力を入れている尚綱学院に入学しました。英語の授業では、学んで終わり、とするのではなく、実際に使うことに重点を置いていました。また、問題解決能力やプレゼン力を身につけていくPBL学習では、積極的に行動して挑戦する大切さや楽しさを知りました。中学時代、毎年3月開催のPBLフェスタでは、3年間グランプリをいただき、自分の大きな成長を実感しました。

夢だった留学も叶えることができました。行き先は、デンマーク。世界幸福度ランキングで毎年1、2位を争う北欧の地であり、「幸せの秘訣」を知りたかったからです。1年間、家族からも日本からも離れて生活することにももちろん不安はありましたが、中3の頃から具体的に準備を始め、日増しに不安よりも楽しみの方が勝っていったように思います。国が異なれば文化や言語、人種や考え方も多種多様で、自分にはまだまだ知らないことがたくさんあると改めて感じ、もっと世界を見てみたいという思いが生まれました。尚綱での学びや留学経験を糧に、視野を広げ、いつか世界で活躍できる人になりたいと思います。

現 高校総合進学コース 2年 竹中 ころろさん



Message

レイル・フィールド先生

Hello! At Shokei we practice many kinds of conversation for an international education. You can improve your English communication skills by talking directly with native speakers. Every fall our 2nd grade students go to English Camp in Izumi-Gatake. There they can talk with a variety of different teachers from different countries while enjoying various fun activities. And in the summertime we have a program that allows the 3rd graders to travel all the way to a foreign country for about 10 days. In the morning they have English

classes with American teachers, and in the afternoon there are many exciting activities such as hiking, playing sports, swimming, canoeing, shopping, visiting town facilities, and more! There are many other exciting opportunities awaiting you at Shokei as well. We learn how to give PowerPoint presentations in English through project-based learning. We also practice English hard to prepare for the Eiken test and enter English speech contests. So what are you waiting for? Come to Shokei today! I hope to see you soon!



礼拝



奉仕

歴史と伝統「他者と共に生きる」へチャレンジ

キリスト教を土台とした人格形成を根幹とする一貫教育。建学の精神でもあるペトロの手紙の言葉を受け継ぎ、「イエスにならう者」としての「へりくだった」「仕える者」の生き方を示し、現実社会の中でどう生きるか、どう社会づくりをするのかを考える教育活動を推進しています。



利府町立しらかし台小学校出身 3年

高野 来未さん

母と姉の母校に興味！
好きな授業は
自律学習です

私は人前で話すことが苦手でした。授業で当てられて間違えたら恥ずかしいという思いも強くありました。しかし、先生方や友達と接する中で、やがて自分の思いを素直に話せるようになりました。好きな授業は「自律学習」の時間です。クラスのみんながそれぞれの理解度に応じてワークブックや問題集に取り組んでいます。尚綱学院では、地震などの災害に見舞われた地域を覚えて支援物資や募金を集めたりと、行動力があるのも魅力です。私の母と姉が学んだ学校に興味を持って入学しましたが、とても有意義に過ごしています。

日々の礼拝 —生活の姿勢を振り返る

毎朝の礼拝は、讃美歌を歌い聖書の言葉に耳を傾ける静かなひと時です。自分自身と向き合い、日々の生活を振り返り、「いかに生きるか」を問う大切な時間です。

平和学習 —平和を一人ひとりが考える

普段当たり前のように感じている平和ですが、この平和を維持していくのは簡単なことではありません。さまざまな視点で戦争、人権、歴史を学び、考える必要があります。防空壕を見学し、戦争について調べ、話し、七夕の時期に平和を祈願する特別礼拝を行います。国際人として平和のあり方を一人ひとりが考え、平和の担い手となることを願っています。

奉仕の精神 —“共に生きる”心を育む

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなた方も人にしなさい。」新約聖書の言葉です。一つひとつの行動に心を込めることで、「共に生きる」心を見つけていきます。



施設訪問



他者と共に生きる

「自分の大切さ」「他者の大切さ」「命の大切さ」を考える

一人ひとりの心の中に、そしてクラスの中に平和が築かれることを願っています。友達との接し方、言葉遣い、インターネットやSNSの使い方を学ぶと共に、地域や世界にも目を向けて、自分が身につけた知識や力を他者のためにも用いていく生き方へとチャレンジしていきます。

- 毎朝の礼拝
- サイエンスキャンプ
- まなびのたねワークショップ (人権学習)
- ネットモラル講習会
- キリスト教講演会
- 花の日礼拝
- 奉仕の日(施設訪問)
- 平和学習・平和七夕
- クリスマス礼拝

オルガニストとして仕える喜び

尚綱では、礼拝から1日の学校生活が始まります。聖書を読み、讃美歌を歌い、説教に耳を傾け、祈ります。私は、中学2年生からオルガニストとして、パイプオルガンの演奏奉仕をさせていただいていますが、スタンドグラスから美しい光が差し込む礼拝堂で、祈りを込めて讃美歌を奏でる瞬間はとても神聖な気持ちになります。また、聖書の言葉から生きるヒントを示されることも多く、これから自分はどうな生き方をしていくのか、そして尚綱の教育目標である「他者と共に生きる」とはどういうことなのか、深く考える貴重な時間になっています。



現 高校特別進学コース3年
伊勢 智大さん

Message 赤井 慧先生

聖書の授業があるのも尚綱の特徴のひとつです。尚綱は失敗や間違いをしていいところ、失敗したのは新しいことに挑戦したから、転んで傷ついたのは頑張ったから。成功や正解もいけれど、失敗や傷も「あなたらしさ」の大切な一部です。そんな思いで一人ひとりに関わっています。授業では聖書を通して、一人

ひとりがかけがえない大切な存在であることを学びます。その学びは隣人愛の原動力となります。また世界一のベストセラーである聖書を読むことは、さまざまな危機を乗り越えるための教養にもなるはず。です。



尚綱中の授業 5教科の紹介

先生方が
大切にしていることは？

将来の進学目標をかなえるために、
充実したカリキュラムを用意しています。
また、個別指導に力を入れて、一人ひとりの実力を伸ばすように
丁寧にフォロー。
3年間の学習を積み重ねて、高校への土台を築きます。

国語 佐藤 綾子

目標に向かって
学習する力を
身につけます

国語の授業では、論理的読解力・思考力を身につけるための教材「論理エンジン」を採用し、文章の論理的読解と論理的思考による文章作成のトレーニングを行います。また「生徒による役割読み」や「発表中心の授業」、「高校1年次に学習する古典分野の先取り学

習」、「漢検2級チャレンジを目標にした取り組み」などを通して、考える力・伝え合う力だけでなく、一人ひとりが高い目標をもって、主体的・自律的に学習する力を身につけるお手伝いをしています。



数学 加藤 綾惟

高校での学びの
大切な土台作り
です

本校では数学の学習を通して、考えを筋道立てて結論へ導く論理性と思考力を養うことを目標としています。そのためには数式の処理能力も含めて、確実な計算力も求められます。計算力を徹底して身につける学習プログラム（自律学習）を行いつつ、考えの発表の

機会を多くとり思考力を涵養するような授業を実施し、中学校3年間の学習の中で、高校の学習に向けての土台をしっかりと作ります。



英語 佐藤 郁恵

英語を使って
自分自身を
表現しましょう

英語をコミュニケーションの道具として「世界とつながっていく」ことを意識しています。ネイティブ教員による週1回の授業、中2で行われる2泊3日のイングリッシュキャンプ、そして中3で体験する海外研修などを通して、「自分自身を表現する」訓練をしていきます。特に海外研

修ではPBL活動を通して探究してきたことをパワーポイントにまとめ、英語で発表します。同時に、基礎事項の修得として、単語テストは中2からはレベル別実施します。英検準2級・2級へのチャレンジを目標に、4技能(読む、聞く、話す、書く)をバランスよく高めていきます。

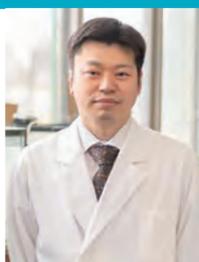


理科 石川 仁

「なぜ？」と思う
好奇心を
育てます

自然のさまざまな事象・現象に対する探求心を高めるために、教科書だけではなく、本物の素材を用いた実験や探索に出かけて地層や生物採集を行ったりします。また、東北大学の協力のもと行っているSPP(サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト)、自然の中で行う観察や実験を行うサイエン

スキャンプを通じ、世の中の至るところに潜む「不思議」「なぜ？」を感じるよう知的好奇心を揺さぶります。また、教室では動画やパソコン、実際の生物などを用いてよりイメージしやすい授業や、協働姿勢を養う授業を行い、これから求められる知識・技能・科学的思考・協働の力を養っていきます。



社会 鈴木 雄貴

よりよい
社会づくりに向けて
学びます

中学校では3年間を通して「地理」「歴史」「公民」を勉強します。「歴史」では時代ごとの特徴や日本と諸外国との関係、文化を通して、先人たちがどんな歩みをたどってきたのかを学びます。「地理」では世界や身の回りの現状と変化を図や写真、グラフから読み取り、身の回りや

世界に暮らす人々について考えます。「公民」では私たちの生活に関わる問題をいろいろな角度から整理・理解します。これらを通して、現在の私たちがどのようにして成り立っているのか、またこれから生きる者としてよりよい社会をつくるにはどうしたらよいかを学びます。



尚綱中の1日は？

こんなふうに
過ごしています！

仙台市の中心地にありながら、
青葉山と広瀬川を望む自然豊かな場所にある尚綱学院中学校。
勉学に適した環境の中、生徒たちは、授業や部活動、
そして生徒会活動にと、充実した毎日を送っています。

8:15 | 登校

通学方法はバスや地下鉄、自転車や徒歩など様々です。
10分間の朝読書の後、出欠確認は8時25分！
遅刻しないですね！！



8:35 | 礼拝

尚綱の1日は礼拝で始まります。全校生が礼拝堂に集まり、讃美歌を歌い、聖書の言葉に耳を傾け、祈りを捧げます。きっと好きな讃美歌が見つかりますよ！



9:00 | 授業開始

授業は1コマ45分。午前中は絶好調！
集中して授業に臨みます(でも時にはみんなで大笑い)。
尚綱は課題が多いけど、それだけ先生も熱心ですね！



12:30 | 昼休み

給食はないのでほとんどの人がお弁当を持ってきます。でも教室のすぐ近くに食堂があるので、お弁当を買うこともできますよ！から揚げが人気です！



13:10 | 午後の授業開始

体育、音楽、美術、書道は教室を移動します。
第2音楽室からは広瀬川と青葉山の緑が見えて
落ち着きます。でも、体育館が校舎と離れているのは
尚綱の弱点ですね！



15:45 | 清掃・終礼

教室掃除のこだわりは黒板を徹底的にきれいに
すること！掃除終了後は終礼です。
毎日輪番で生徒がお祈りをします。



16:15 | 部活動

ほとんどの生徒が部活に加入しています。
勉強と部活の両立は大変ですが、
充実感もありますよ！
完全下校は、部活がなければ17時30分、
部活があるときは18時30分です。



生徒と先生の仲が良く、
昼休みや放課後には
よく楽しそうに
おしゃべりしています。

教室を飛び出して
学習することも多く、
尚綱中はとても楽しいです。



仙台市立八木山小学校出身
3年 高橋 優牙さん

仙台市立若切小学校出身
3年 工藤 麻央さん

SHOKEI OHANONING STORIES

挑戦する心が宿る。だから毎日成長できる。

学校の歴史を紡ぐ生徒の絆
先輩から後輩へと
バトンをつないで

限界をつくらずに
未来を切り拓く
これからも先生と話す時間を
大切にしていきたいです



中学校
3年生担任
田嶋 誠先生

名取市立
下増田小学校出身
3年
佐藤 楓さん



仙台市立
栗生小学校出身
3年
佐藤 柚月さん

現 高校
総合進学コース
1年
大町 咲奈さん

佐藤 3年A組は個性豊かな人たちが集まっていると感じます。問題があればみんなで話し合っ解決できる、悩んでいる友だちがいたら率先して声をかけていく、それがクラスのいいところだと思います。

田嶋 私は、生徒には学習習慣はもちろん、コミュニケーション能力を身につけて、人を思いやる優しさを大事にしてほしいと思っています。友だち一人ひとりを大切に、みんなで話し合い、行動していく姿勢はとてもいいことです。

佐藤 学校生活ではどうしても悩みは出てきますが、担任の先生の存在は大きいと感じます。何でも相談できるし、疲れている時などは「どうしたの?」と心配してもらい、そのおかげで自分からも先生に話しかけたり、質問で

きるようになりました。

田嶋 佐藤さんは素直で明るく、礼儀正しいのがいいところです。クラスみんなのこともよく見えていますよね。ところでこれまでに授業や課外活動を通してどんなことを学び、身につけたと思いますか?

佐藤 自分の意見を相手に伝える力、みんなの前で発表する力がついたと思います。宿泊行事を始め、尚綱中では学んだことを整理して発表する機会が多いと思います。

田嶋 それは素晴らしい。宿泊学習はいい経験になりましたね。

佐藤 2泊3日の宿泊学習は1年生でサイエンスキャンプ、2年生でイングリッシュキャンプに参加し、とても楽しかったです。3年生ではハワイに行って、またいろいろなことを学びた

いと思います。

田嶋 やる気に溢れていますね。やる気というのは、始めることで湧いてくるものです。自分で限界をつくらずに、ぜひ未来を切り拓いてほしいと思います。これからも学力を向上させて、将来の可能性を広げていってください。

佐藤 海外研修や課外活動、また自律学習やPBLなど、尚綱には魅力的な学び方がたくさんあります。将来を導いてくれる先生にも恵まれ、こうした環境で勉強できるのは幸せですね。

田嶋 不安な時はいつでも相談に来てください。そのために担任がいるのですから。

佐藤 ありがとうございます。これからもよろしくお願いします!

佐藤 咲奈先輩は、とても頼りがいのある、優しい憧れの人です。私が幼稚園の頃からの幼なじみでもあり、家族のような、とても親しい存在です。

大町 そう言われると照れますね。中学入学の時、どんな先輩がいるんだろうと柚月さんは不安でしたか?

佐藤 入学して間もないころ、先輩がいて後輩がいて、という環境に少し戸惑い、どう行動したらいいのかわからなくなることがありました。でも、先輩方はとても優しく接してくださり、やがて不安は安心へと変わっていきました。私はバドミントン部に入りましたが、先輩方はいつも笑顔で話を聞いてくれて、それは後輩にとって嬉しく、心強いものでした。咲奈先輩は後輩ができた時、どう感じましたか?

大町 先輩後輩というのは、バトンをつなぐ関係だと思いましたね。私たちが先輩から受け継いだ伝統を後輩が受け継ぎ、さらにその人たちが次の後輩へとつなげていく。そうして学校の歴史は続いてきたんだという気持ちになりました。一方で、後輩から学ぶことも多いことに気づきました。

佐藤 後輩から学ぶというのは?

大町 人としての自然な思いやり、先輩後輩で協力し合うことの大切さです。そこからリーダーシップを養うことができました。尚綱学院には縦割り交流会がありますよね。それは先輩後輩との交流にとても役立っていて、先輩としての自覚も持てます。ところで、柚月さんの将来の目標は何ですか?

佐藤 私は将来、美容師になりたいんです。たくさん

の人を笑顔して、私も幸せになれる仕事だと思おう。

大町 いいですね。私は看護師を目指しています。病气やケガで苦しむ人に寄り添いながら、人間の命と健康に向き合う、責任とやりがいのある職業だと思っています。

佐藤 先輩から何かメッセージをお願いします。

大町 目標実現のためには大変なこともあると思いますが、失敗を恐れず、いろいろなことにチャレンジしていくことが大事。努力すれば、必ず結果はついてきます。

佐藤 ありがとうございます!

大町 尚綱学院で先輩から後輩へとつながれてきたバトン、これからも大切にしていってほしいです。

佐藤 任せてください!

尚綱中1年の行事

初めての環境で友だちを知るイベントが満載!

自分が勉強する場、友だちづくりをする場を知ることは大切です。キリスト教主義の尚綱学院ならではの体験や英語に触れる経験、さらに海外研修など、自分を成長させる興味深いイベントがたくさん待っています。

4月 縦割り交流会

新入生を歓迎するために、生徒会執行部を中心に企画・運営をする行事です。学年を超えてチームを作り、スポーツやゲームなどのレクリエーションを楽しみながら交流を深めます。新しい生活にまだ慣れていない1年生も一気に緊張がほぐれ、笑顔がはじけます。



5月 サイエンスキャンプ

入学して間もないGW明け、これから始まる探究活動(PBL)への導入プログラムとして実施されます。「自然・人間・科学」をテーマに課題を発見し、解決するための話し合いを進めます。その過程で、これから3年間を共に過ごす仲間たちがお互いを尊重することの大切さ、議論をするときのルールも学びます。



9月 尚綱祭

生徒会執行部が中心に、生徒が主体となって企画・運営をします。ステージパフォーマンスや教室を利用したクラス企画などを行い、大勢の来場者を迎え、学校全体が盛り上がる2日間です。



10月 イングリッシュキャンプ



10月 フィールドワーク

中1の秋に、尚綱学院がある八幡町を中心にフィールドワークを行います。四谷用水、八幡町商店街、広瀬川等について学びを深めます。



6月 運動会



7月 海外研修

尚綱中での学びの集大成として海外研修を実施します。英語研修の他、訪問や交流により異文化理解を深めると共に、2年生までに取り組んできた探究活動(PBL)を英語に直し、現地の人々を前にプレゼンテーションをします。また、寮生活が基本なので、クラスの仲間たちとの絆も一層深まります。



3月 PBLフェスタ



12月 クリスマス礼拝

クリスマスはキリストの生誕をお祝いする祭日です。キリスト教主義の学校である尚綱学院は、全校生徒で特別礼拝を守り、この日をお祝します。礼拝で集められた献金は、多くの施設に寄付され、クリスマスの喜びを共にします。



尚綱中の部活動・卒業生

部活動は高校の先輩と一緒に!

部活動で仲間たちと過ごす時間や経験は、かけがえのない大きな宝ものとなります。男子も女子も積極的に部活動に参加しています。

部活動紹介

運動部

- 男子バドミントン部
- 女子バドミントン部
- 陸上部 ● 剣道部

文化部 奉仕部

- 宗教部 ● 管弦楽部
- 合唱部 ● 演劇部
- 美術部 ● 書道部
- 茶道部

活動を通して成長を実感! 初心者も大歓迎です



岩沼市立岩沼西小学校出身 2年 平間 黄さん

※変更になる場合があります。

私はバドミントン部に所属しています。シャトル打ち、ランニング、筋トレ、フットワークなどが主な活動内容です。宮城県の1年生大会でベスト16に入ったのがとても嬉しく、次はベスト8を目標にしています。部活動では、先輩後輩とも仲が良く、互いに高め合える関係です。試合への臨み方など、自分でも成長を感じています。初心者でも入部は大歓迎。少人数だからこそ、いろいろなことを話し合える環境なのがいいと思います。

自分の「好き」を自由に楽しめる! 勉強との両立もしやすいです



仙台市立大和小学校出身 3年 藤田 心美さん

美術部は、絵画、デッサン、油絵、粘土、消しゴムハンコなど、自由に制作活動ができます。思い出に残っているのは、デザインコンクールへの参加です。思うような結果は得られませんでした。自分はデザインというものが好きなのだ改めて感じ、とても楽しかったです。私は2年生から美術部に入りましたが、活動日が週3日で勉強との両立もしやすい部だと思います。自分の「好き」を活かせる場であり、自由に楽しめるので、興味のある人、待っています。

卒業生紹介

現尚綱学院高等学校の先輩と、大学で勉強中の先輩からメッセージをいただきました!

自律学習を通して勉強への苦手意識を克服



2022年度中学校卒業
現 尚綱学院高校 総合進学コース 3年
藤枝 慎之輔さん

私は勉強に苦手意識を持っていましたが、尚綱中での3年間、自律学習を通して、学習する「習慣」と「方法」が身についたと思います。ワークブックや問題集に取り組み、解けない問題を何度も解き直すことによって、苦手科目も克服することができました。先生方はどんな質問にも快く応じてくださり、高校生になった今でも、中学時代の先生のところへ質問に行ったり、先日は英検の面接練習もしていただきました。高校で良い成績を維持できているのは、中学での土台があるからだと思っています。

尚綱中で身につけた力は高校生活に活かされています

2022年度中学校卒業
現 尚綱学院高校 文理進学コース 3年
馬場 泰樹さん

尚綱中には、PBLや海外研修といった自ら考えたことを他者に伝える機会がたくさんあるので、プレゼンテーションの仕方や相手の関心を自分に向かせる話術などを身につけることができました。私は現在、高校で生徒会副会長として活動しており、尚綱中で学んだ「相手に伝える力」が生徒会活動に活かされていると感じます。また、勉強面では、自律学習を通して、計画的に勉強する力に付き、成績も向上していきました。話す力、伝える力、勉強する力など、尚綱中で培った力を大切にしたいです。

クラスメイトは今でもかけがえのない存在です



東北大学
経済学部 1年

2021年度中学校卒業
2024年度高等学校卒業
小林 春香さん

■友人との出会い
尚綱中は三年間クラスのメンバーが変わらないため、クラスメイトとは深い絆を作れたと思います。高校に入ってクラスや学校がバラバラになってからも定期的に連絡を取ったり、悩み事があったら真っ先に相談したりと、尚綱中で出会った友人たちは私にとってかけがえのない存在となりました。

■先生との出会い
尚綱の先生方は、学習面はもちろん、それ以外の面でも熱心に指導してくださいました。質問BOXを作って授業がない時でも質問ができる環境を整えてくださったり、クラス内でイベントをやりたいと提案したときには場所や時間の確保の手伝いをしてくださったりしました。

■受験勉強と大学生活への期待
尚綱中での生活で「自分に合った勉強の仕方」を身につけたことが受験勉強で大いに役立ったと感じています。また、尚綱ではプレゼンの活動にも力を入れていたので、この活動で養った「自分の考えをわかりやすく伝える力」を生かして、大学では仲間たちと有意義な議論をしたいと考えています。

映画録音について研究中 将来、映画の中で会いましょう

■友人との出会い
クラス替えがないことに少し不安もありましたが、励まし合って困難を乗り越え、共に喜びを分かち合っていく中でクラスの絆はどんどん深まりました。海外研修での感動をみんなで共有できたことは最高の思い出です。成人式の際には、久しぶりに気心知れた中学時代の仲間が集まり、楽しいひと時を過ごしました。

■中期留学の経験
中3の冬に約3ヵ月、ニュージーランドに留学しました。学んだことは、Positive Thinkingの大切さです。自分から話そうとしなければ友達はできません。たくさん失敗しましたが、失敗さえも楽しい思い出になっています。

■現在の研究内容
現在は映画録音について研究しています。セリフ、音楽、効果音など全ての音が映画音響としてまとめられ、それらは作品に躍動感や緊迫感を与えます。音の世界は無限です。私自身、毎日新しい発見があり、ワクワクしながら勉強を続けています。将来、映画の中で皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。尚綱で培った「わかりやすく伝える力」を生かして、大学では仲間たちと有意義な議論をしたいと考えています。



日本大学
芸術学部 3年

2019年度中学校卒業
2022年度高等学校卒業
菊田 葉杏さん

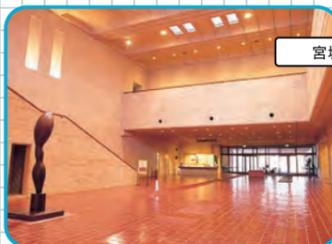
尚綱中って こんなところ!

キャンパスを取り巻く
豊かな自然環境も魅力

仙台市の中心部という恵まれた立地。
まわりには豊かな自然が点在し
広瀬川や青葉山の季節ごとの変化を感じられます。
周辺の多彩な文化施設が、学校生活をより楽しいものにしてくれます。

周辺環境

写真提供:宮城県観光プロモーション推進室



宮城県美術館



せんだいメディアテーク

宮城県美術館、仙台市図書館、せんだいメディアテークをはじめ、本校周辺には多くの文化施設が整備されています。自然豊かで閑静な文教地区にあり、学びに最適な環境です。



青葉山公園



仙台城跡



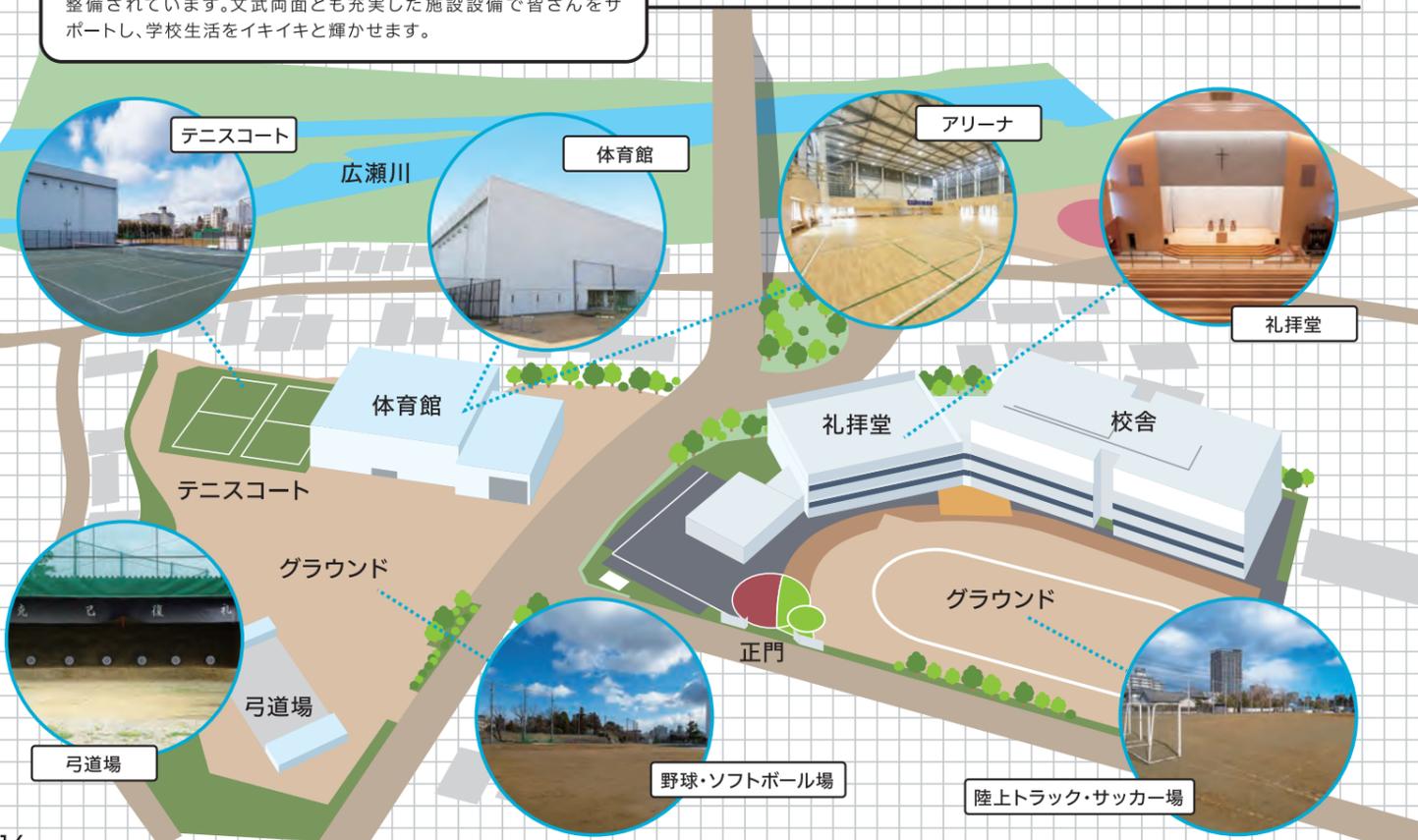
広瀬川



仙台国際センター

多様な学習ニーズに対応した機能的な校舎と礼拝堂に加え、体育館、陸上トラック、サッカー場、ソフトボール場、テニスコート、弓道場が整備されています。文武両面とも充実した施設設備で皆さんをサポートし、学校生活をイキイキと輝かせます。

キャンパスはここだ!



尚綱学院中学校の学納金・奨学金制度について

2025年度の内容です。

入学手続納付金

入学金	50,000円
施設設備資金	153,000円
合計	203,000円

入学準備費用

制服 ※制服購入時	[男子]	約 72,000円	[女子]	約 80,000円
運動着・上靴	[男子]	約 21,000円	[女子]	約 21,000円
授業用パソコン		約 75,000円		

学費

授業料	[月額]	33,000円	[年額]	396,000円
教育充実費		6,000円		72,000円
施設設備費		6,000円		72,000円
その他の納付金*		2,800円		33,600円
合計		47,800円		573,600円

*その他の費用:生徒会費、父母教師会費、後援会費、同窓会入会前納金
*各教科の教材や外部テスト代等を、副教材費として前期・後期の2回に分けて徴収します。

宿泊研修費用

サイエンスキャンプ費	1年生のみ	約 69,000円	前期・後期に分けて徴収します。
イングリッシュキャンプ費	2年生のみ	約 34,000円	
海外研修費	3年生のみ	約 500,000円	旅行取扱業者に直接お支払いいただきます。

各種支援制度について

- 尚綱学院クリスチャン奨学金
経済的支援が必要なクリスチャン(キリスト教)家庭、あるいは本人がクリスチャンの生徒。(入学金相当額)
- 尚綱学院兄弟姉妹減免制度
尚綱学院中学校・高等学校に兄弟姉妹が同時に就学する場合、2人目以降の入学年次が後の生徒。(入学金相当額)
- 尚綱学院同窓生減免制度
同窓生(尚綱学院中学校・尚綱学院高等学校)の子が中学校に入学したときに還付します。(入学金相当額)
- 尚綱学院中学校家計急変による授業料減免
家計の急変等の経済的事由により、授業料の納付が困難になった生徒。
- その他
 - 遺児等サポート奨学金
 - 交通遺児育英会奨学金

系列学校



尚綱学院高等学校

3つのコースで、個々のより高い目標達成をサポートします。

コース

特別進学コース / 文理進学コース / 総合進学コース

〒980-0871
仙台市青葉区八幡1-9-27
Tel.022-264-5881
Fax.022-264-5901



尚綱学院大学附属幼稚園

自由な遊びを大切に、考える力の成長を支援しています。

クラス

3歳児 / 4歳児 / 5歳児

〒981-1295
名取市ゆりが丘4-10-2
Tel.022-381-2270
Fax.022-381-2271



尚綱学院大学

3学群5学類体制で、東北の力になる人材を育成します。

学群・学類

【人文社会学群】人文社会学類
【心理・教育学群】心理学類 / 子ども学類 / 学校教育学類
【健康栄養学群】健康栄養学類

尚綱学院大学大学院

高度な専門的職業人の育成をめざし、専門的・実践的な知識と技術を教授します。

専攻

【総合人間科学研究科】
心理学専攻(臨床心理学コース・心理行動科学コース) /
人間学専攻 / 公共社会学専攻 / 健康栄養科学専攻

〒981-1295 名取市ゆりが丘4-10-1
Tel.022-381-3300 Fax.022-381-3325



オープンキャンパス ナイト説明会 入試対策講座

尚綱学院中学校では、
小学生と保護者の皆様を対象とした
さまざまなイベントを開催します。
学校生活や学びについて
先輩たちから直接話しを聞いてみませんか。
皆様の参加をお待ちしています。

5月10日(土) 9:30~11:30

オープンキャンパス① **知って**

・卒業生が語る尚綱での6年の学び ・在校生による学校紹介

6月28日(土) 9:30~11:30

オープンキャンパス② **深めて**

・尚綱中の授業を体験しよう ・プロが解説する「中学受験の掟」

8月1日(金) 17:30~18:30

ナイト説明会

・オープンキャンパス①②に参加できなかった方が対象です。

9月6日(土) 9:30~11:30

オープンキャンパス③ **動き出そう**

・在校生による海外研修報告 ・2026入試説明

10月8日(水) 17:30~18:30

ナイト説明会

・オープンキャンパス③に参加できなかった方が対象です。

10月18日(土) 9:00~11:30

入試対策講座①

・過去問を使って力をつけよう ・面接アドバイス

11月1日(土) 9:00~11:30

入試対策講座②

・過去問を使って力をつけよう ・面接アドバイス(10/18と同内容です)

2026 3月7日(土) 10:40~12:00

PBLフェスタ

・尚綱生のプレゼンスキルを間近に見学

個別相談 随時受付中

参加申し込みが
必要です。
詳しくはHPを
ご覧ください。



尚綱学院中学校

〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-9-27
TEL:022-264-5804 (入試広報部直通)
FAX:022-264-5901
E-mail: sh-koho@shokei.ac.jp

マークはSHOKEIの“S”をモチーフに、未来へ羽ばたく翼をのびやかに表現
しています。時代が求める人材育成と教育改革のシンボルとして、尚綱学院は
このマークとスローガンのもとに心をひとつにし、これからも邁進してまいります。

<https://sh.shokei.jp/>



ACCESS

- ① 東西線:国際センター駅 下車…………… 徒歩 約10分
② 南北線:北四番丁駅 下車…………… バス乗り換え・徒歩 約20分
地下鉄

- 市営
仙台駅西口バスプール乗り場
① 仙台駅前発(東北大学病院経由 交通公園循環)
交通公園・川内営業所行き…………… 尚綱学院中高前 下車
② 仙台駅前発(東北大学病院経由)
作並温泉・定義・白沢車庫・畑前北・大國神社・西花苑行き等
広瀬町下車…………… 徒歩 約5分
③ 仙台駅前発(東北大学病院経由)
南吉成・貝ヶ森・国見ヶ丘行き等
広瀬町下車…………… 徒歩 約5分

東仙台営業所発(殿橋通経由)広瀬通り一番町行き 尚綱学院中高前 下車